

市長の政治姿勢、希望あふれる香取を選挙公約文書

暴走をストップとの表現は適切なのか

Q おみがわこども園、ひまわり苑の無償譲渡の件で市議会の議決を経て、両施設とも市有財産の無償譲渡契約の締結を交わした経過を知りながら、選挙公約のチラシであれば市民の下に取り戻すと書かれた訳は。

A 施設の無償譲渡について議決を経て、市有財産無償譲渡契約を締結しており、これを撤回することは考えておりません。おみがわこども園については、より良い教育・保育を實踐できるよう、引き続き市と清水福祉会の連携を密にし、市民の皆さんにご理解をいただきながら、よりよいおみがわこども園としてまいりたいと考えております。

Q 選挙公約のチラシでの暴走をストップしなくてはの件で、文書の一部に行き過ぎがあったのでは。市民に謝罪する考えは。



ねもと たざえもん 根本 太左衛門 議員

A チラシの作成時に、考えたことを書いて発行したものです。施設と行政との関係を密にし、よりよい運営を目指していきます。

産婦人科施設は市役所脇に開設できるのか

Q 産婦人科の診療所施設開設、地質調査の結果は、また、市役所脇が無理だとしたら県立佐原病院近くの旧佐原第二中学校跡地を考えるべきでは。

A 現在、地質調査の結果を踏まえ、医療法人社団みずたに会が、計画の見直しをしながら設計業務を進めているところです。市役所脇の土地は、法人が、交通の利便性を考慮したうえで選定しておりますが、仮に法人から、ほかの候補地などの要望があった場合には、旧佐原第二中学校跡地も候補地として含め、担当課と検討しながら協議をしてまいりたいと思っております。

命を守る対策と、オリンピックを目指す若者を育てる

市民の命を守る災害対策に取り組んでいるか

Q 市の防災対策全般での取り組みは。

A 令和元年の台風災害において、最長3週間にわたる長期停電に見舞われた教訓から、災害復旧等に関連する12件の協定を締結しました。また、避難所の感染症対策としてパーティションなどの感染症対策備品を購入しました。

Q 防災士の取組みと活用は。

A 平成31年4月に香取市防災士資格取得支援補助金交付要綱を制定し、資格取得者に対し資格取得費用の2万円を上限として補助金を交付しています。防災士資格取得者については、防災訓練への支援活動への協力などの活躍が期待されることから、今後、防災士の積極的な活用に向けて調査、研究を進めてまいりたいと考えております。



いのう としお 伊能 敏雄 議員

Q 通称十六島、利根川北岸地域の洪水等の災害対策での取り組みは。

A 大規模水害時における広域避難の連携に関する協定を締結した潮来市、稲敷市、神栖市と合同により、市職員を主体とする災害対策本部の対応を想定した図上訓練を平成31年1月に実施しています。

国道356号バイパス早期実現へ

Q 津宮・小見川大橋間バイパスのスーパー堤防は洪水対策からも重要だ。県の取組み状況は。

A 津宮・小見川区間の道路が狹隘であり線形が不良であることから、令和4年10月に県に対し要望活動をしてきました。県においては、当該区間の事業計画案を取りまとめ、現在、パブリックコメントを実施するなど、令和5年度の新規事業化に向けて取り組んでいるとのことでした。

Q 小見川高校看護科設置の件、千葉県が県立高校改革推進プラン実施プログラムで令和6年度に小見川高校に医療コースの設置が予定されているのであれば、動向に注視でなく直ちに、チラシでの親交の深い熊谷知事へ陳情・請願すべきでは。

A 小見川高校への看護科設置については、同様に看護師を養成している香取おみがわ医療センター附属看護専門学校等との関わりがあるので、関係者とも協議し、体制を整えたうえで、県と協議してまいりたいと考えています。



香取おみがわ医療センター附属看護専門学校

意見 佐原市時代から一途に署名活動に取り組まれてきた方が居ました。これまでの苦勞も報われます。ただ計画から早期完成に進んでいただきたい。

空港関連企業誘致に取組むチャンスだ

Q 成田空港周辺九市町に農水省が地域未来投資促進法の特例が出た。この特例に市は、どの様に取組むのか。

A 市としては、農地を含め計画用地の選定および事業の予見可能性が極めて高まることとなるため、当該区域設定の利点を十分に生かすべく取り組んでまいります。

若者が集えるスポーツ交流施設造営を計れ

Q スケボーなどオリンピック種目であるスポーツ競技の施設を造ろう。

A 近年注目されているスポーツには対応できる施設がなく、既存施設の老朽化も著しいため、市民の活動実態や若者のニーズを反映した施設の再整備を進めることとしています。

意見 具体的、現実に施設造りを大前提に企画・計画は立てていただきたい。